

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	土木建築部 公園・生活排水課
評価対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	ハーモニーパーク	施設種別	レクリエーション・スポーツ
	所在地	日出町大字藤原5933番地		
	設置目的	公共の福祉の増進に資すること		
指定管理者	名称	株式会社 サンリオエンターテイメント		
	代表者名	代表取締役 辻 信太郎		
	所在地	東京都多摩市落合1丁目31番地 (ハーモニーランド運営部) 大分県速見郡日出町藤原5933番地		
指定管理業務の内容	①公園施設の維持管理及び修繕に関すること ②都市公園の利用の受付及び案内に関すること ③都市公園施設の利用の許可に関すること ④都市公園の利用の促進に関すること ⑤その他知事が特に必要と認めること			
料金制度	利用料金 ・ 使用料 ・ 該当なし			
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日(5年間)			

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	
1	施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み
	(1)施設の設置目的の達成
	①計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。
	②施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。
	③複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。
	④施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。
	【所見】
	○ 平成25年度の利用者数は496,799人で前年度466,819人に対し106.4%となっている。目標指標の401,500人に対する達成率は123.7%となっている。
	○ 利用者の増加を図る取組みとしては、自主事業として冬期夜間営業においてイルミネーションを展開している。
	○ 大分県内のプロスポーツ団体とタイアップイベントを実施したことも利用者増加につながった。

<p>(2) 利用者の満足度</p> <p>①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。</p> <p>②利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p> <p>③利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。</p> <p>④利用者への情報提供が十分になされたか。</p> <p>⑤その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ 自主事業のイルミネーションの実施期間中の平成25年11月～26年3月に来場者518人にアンケート調査(年齢構成、イルミネーションの感想、森林・竹林公園の感想、要望、来園のきっかけ・目的、要望等)を実施して協力してもらった。</p>
<p>2 効率性の向上等に関する取組み</p> <p>(1) 経費の低減等</p> <p>①施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。</p> <p>③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ 各設備の自主作業を増やすことによる外注費節減及び機器運転時間の見直しによる電気料等の節減を行っている。 具体的には、 ①各種電気設備の絶縁調査測定作業、機器自主点検等 ②通常日と土日におけるエスカレーターの手動及び自動運転切り替え ③水系噴水ポンプの稼働時間見直し、トイレ擬音発生装置取付による水道費の削減 等</p> <p>(2) 収入の増加</p> <p>①収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ 使用料収入(第3駐車場)は5,762千円で前年度3,793千円に対し151.9%となっている。</p> <p>○ 自主事業として実施した冬期夜間営業のイルミネーションの効果が現れているものと思われる。</p>
<p>3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組み</p> <p>(1) 施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況</p> <p>①施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。</p> <p>②職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか。</p> <p>③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。</p> <p>【所見】</p> <p>○ サンリオエンターテイメント(ハーモニーランド運営会社)の職員がハーモニーパークの電気、給排水、清掃、警備等の業務を兼任する体制を整えていることで合理的な人員配置が図られている。</p> <p>○ 外部講師を招聘しての接客研修や接客部門を中心としたミーティング(毎週及び毎月)、全社員出席の全体会議を3ヶ月毎に開催。</p> <p>○ 大分県内のスポーツ団体とのタイアップイベントの開催や県北幼稚園との合同イベントの開催。</p> <p>○ 都市緑化月間に併せた緑化啓発(無料)イベント「いきいきグリーンプランデー」を実施。</p>

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
①関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。
②施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。
③利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
④施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。
⑤管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
⑥防犯、防災対策等の危機管理体制が適切であったか。
⑦事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。
【所見】
○ 法や条例に基づき社内規定を制定し、その周知及び順守徹底に努めている。
○ 緊急連絡体制やマニュアルが整備されている。
○ 日常点検によって判明した管理物件の不具合箇所(軽微なもの)については迅速に修繕を行っている。
○ 独自の安全管理マニュアルに基づく定期点検や消防訓練、AED講習も行っている。
○ 平成26年2月14日の大雪の際には多数の竹が雪の重みで倒れたが、迅速に伐採処理を行っている。

【総合評価】

【所見】
○ 自主事業として取り組んでいる冬期夜間営業のイルミネーションが利用者増加に結びついているものと思われる。
○ 施設管理は経費節減の努力をしながらよく行われている。
【今後の対応】
○ 平成26年度に里山利活用推進事業をスタートして、ハーモニーパークの実証林の中で、公募によりNPO法人に委託して、小学生以下の家族連れを対象に自然体験と環境学習の場を提供する目的で、竹の食器を作って流しそうめんを体験するなどの試みを行うこととしている。 これを契機に森林・竹林公園の活用策を県と指定管理者で模索していきたい。

【指定管理者評価部会の意見】

○ ハーモニーランドと効率的に一体管理され、目標指標である利用者数も達成しており、評価できる。
○ 公園・実証展示林の利用状況が分かりにくい。県として公園部分の活用に対しての期待値・指標を明確にすることが必要と思われる。
○ 里山利活用推進事業による展示林利用促進のイベントも企画されており今後の認知度上昇に期待したい。